

第464回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 令和6年7月18日（木） 10:00～11:00

出席者 <委員長>坂井修一 <副委員長>苅部直、小澤岳昌
<委員>増井良啓、康永秀生、太田順、肥爪周二、内田浩二、石原俊時、岡本拓司、
中村高康、大和田智彦、増田弘毅、合山進、山崎俊彦、北田暁大、平賀岳彦、小寺敦、
石原章史、岡部洋二、末柄豊、小林武彦、田越秀行、長谷川幸雄、井上広滋、牧原出
<オブザーバー>石田淳、佐川英治、大向一輝、大山努、東尚弘、阿部知行、蓑輪顕量
欠席者 柴田龍弘、本田利器、千葉滋、稲見昌彦

<配付資料>

1. 第463回商議会議事要旨
- 2-1. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討ワーキンググループの審議経過（報告）
- 2-2. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第4期）において各年の財源が不足する場合の
対応および契約対象の見直し（削減）の適用について（改訂案）
- 2-3. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）の検討状況について
3. オープンアクセス加速化事業の審査結果について（通知）_東京大学
4. デジタル図書館タスクフォース構成員名簿
5. 東京大学デジタルアーカイブポータルリニューアル特集記事_学内広報

<別添資料>

- 2-3. 別添1. 予算規模、財源、部局分担について
- 2-3. 別添2. データベース選定案
- 2-3. 別添3. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）のその他の検討事項について

<開 会>

- ・坂井委員長の主宰のもとに開会した。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

前回（第 463 回）の議事要旨（資料 1）を確定し、ホームページに公開した旨の報告があった。

2. 協議事項

（1）全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備に関する検討について

各議事に先立ち、平田情報管理課長より、資料 2－1 に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討 WG の審議経過について説明があった。

1) 全学共通経費（第 4 期）の財源が不足する場合の対応について

平田情報管理課長より、資料 2－2 に基づき、全学共通経費（第 4 期）の財源が不足する場合の対応について、WG で検討した改訂案の説明があり、承認された。

2) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第 5 期）の検討状況について

平田情報管理課長より、資料 2－3 および別添資料に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第 5 期）の検討状況について、WG の検討内容を事務局でまとめたものの説明があった。また、これまで参考として WG 等で提示していた第 4 期のタイトル数が第 5 期の計算方法と一致していなかったため、訂正資料に基づき、説明およびお詫びがあった。

今後の進め方については、事務局では当初予算規模に目途を付けてから第 5 期整備対象資料の選定を行うスケジュールを考えていたが、WG での意見を受けて、財源確保と全学として必要な対象資料の選定を並行して進め、財源確保の状況に応じて対象資料を調整して最後に決定する進め方としたい旨の説明があった。

続いて、坂井委員長より補足説明があり、委員と種々意見交換がなされた後に、承認された。

また、坂井委員長より、次のコメントがあり、臨時商議会開催の可能性も示された。

- ・今後の進め方に合わせて WG での引き続きの検討をお願いしたい。
- ・財源確保の状況が図書館サービスの低下を招くような事態に陥った際には、改めて商議会等で相談したい。

3. 報告事項

（1）オープンアクセス加速化事業の採択結果について

佐藤総務課長より、資料 3 に基づき、オープンアクセス加速化事業の採択結果について説明があった。

（2）デジタル図書館タスクフォース構成員について

佐藤総務課長より、資料 4 に基づき、デジタル図書館タスクフォース構成員について説明があった。

続いて、坂井委員長より補足説明があり、今後の対応すべき予定が示された。

（3）東京大学デジタルアーカイブポータル（UTokyo Digital Archive Portal）の公開について

荻部副委員長より、資料 5 に基づき、東京大学デジタルアーカイブポータル（UTokyo Digital Archive Portal）の公開について説明があり、各部局等に対しても広く参加を求めた。

<閉 会>